

獣医師の働きやすい公務員職場づくりのためのアンケートの集計結果について

1 調査対象

(1) 所管する獣医大学及び大学院の在校生

研究開発課がリクルート活動を担当している7大学及び7大学院の在校生。

(2) その他

- ・獣医大学及び大学院でのリクルート活動で接点を持った求職者
- ・Web 個別説明会申込者
- ・仕事体験及びインターンシップ等応募者
- ・センター訪問者
- ・広島県 HP 訪問者 等

2 調査実施期間等

令和7年1月15日より終了期間を定めず実施中。

このたびの集計・分析は、令和7年10月6日までに得た18件の回答を対象とする。

3 調査内容

次のとおり。

<https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/userLoginDispNon?tempSeq=21879&accessFrom=>

4 各設問への回答内容の集計

なお、大学名等が特定される設問は非公開としたため、設問の番号が飛んでいる箇所があります。

(1) 問1 このアンケートを知ったきっかけを教えてください（複数選択可）。

選択肢	回答数
大学や大学院からのメール	18
大学や大学院の配付資料や掲示物（紙媒体のもの）	0
就職合同説明会	0
広島県のWeb個別説明会	0
広島県のインターンシップや仕事体験	0
広島県からの依頼	0
広島県HPの閲覧	0
その他	0

(2) 問3 学年等

回答内容	回答数	割合
既卒	0	0%
大学1年生	4	22%
大学2年生	1	6%
大学3年生	4	22%
大学4年生	3	17%
大学5年生	3	17%
大学6年生	3	17%
大学院1年生	0	0%
大学院2年生	0	0%
大学院3年生	0	0%
大学院4年生	0	0%
その他	0	0%
合計	18	100%

(3) 問4 大学の授業で公務員獣医師について学んだ学年を教えてください（複数回答可）

回答内容	回答数	割合
学んでいない	1	6%
大学1年生	9	50%
大学2年生	9	50%
大学3年生	9	50%
大学4年生	5	28%
大学5年生	0	0%
大学6年生	0	0%
合計	33	183%

(4) 問5 年齢

回答内容	回答数	割合
18	1	6%
19	1	6%
20	3	17%
21	2	11%
22	2	11%
23	4	22%
24	4	22%
27	1	6%
合計	18	100%

(5) 問6 性別

回答内容	回答数	割合
女性	10	56%
男性	8	44%
合計	18	100%

(6) 問7 お住まいの都道府県

回答内容	回答数	割合
大阪	13	72%
東京	3	17%
奈良	2	11%
合計	18	100%

(7) 問8 出身都道府県

回答内容	回答数	割合
青森	1	6%
新潟	1	6%
茨城	1	6%
東京	2	11%
愛知	1	6%
大阪	5	28%
奈良	2	11%
兵庫	1	6%
広島	2	11%
山口	1	6%
鹿児島	1	6%
合計	18	100%

(8) 問9 公務員獣医師を選ぶ理由

18名中11名(61%)から回答があり、回答内容を要約し、次のとおり集約した。

区分	回答内容(要約)	回答数
労働条件	雇用が安定しているから	4
	可処分時間を多く確保できるから	3
	収入が安定しているから	1
	福利厚生が手厚いから	1
仕事の内容	様々な仕事ができるから	3
	社会の役に立てるから	2
	関係者と助け合える職場だから	1
	人手が足りていないから	1
	専門知識を生かせるため	1
	動物に接する機会があるから	1
	保健所の仕事に関心があるから	1
就活	就職しやすいから	1

(9) 問10 公務員獣医師を選ばない理由

8名(44%)から回答があり、回答内容を要約し、次のとおり集約した。

区分	回答内容(要約)	回答数
労働条件	給料が低いため	3
仕事の内容	臨床の仕事をしたいため	2
	異動等で業務内容を選べないため	1
	動物のために仕事をしたいため	1
	屠殺など公衆衛生業務の内容が厳しいため	1
	海外での活動を行いたいため(JICAなど)	1

(10) 問11 自治体や企業の採用活動への意見や要望

6名(33%)から次のとおり回答を得た(原文のまま)。

- ・獣医職の採用情報をネットで調べた時に、分かりやすく(すぐに)表示されてほしい。いくつもリンクを飛んで(しかもそのリンクの場所が分かりにくかったりすると大変)知りたい情報にたどり着くようだと不便だと感じる。
- ・収入を上げて欲しい
- ・採用活動には特に希望することはないが、公務員の医師と比較して獣医師の給料が低すぎる。医学部が学ぶためには獣医師が必要不可欠なのに、医師と獣医師で給料が違う意味が分からないので、全国的に同じ給料表にしてほしい。
- ・現地での仕事説明会や見学体験に行く際に、交通費を支援してくれると嬉しいと思う。

- ・頻度を高くしてほしい
- ・福利厚生

(11) 問 12 公務員獣医師の業務に研究業務が含まれることがあることを知っていますか。

区分	回答数	割合
知っていた	9	50%
知らなかった	9	50%
合計	18	100%

(12) 問 13 職業として研究業務に携わることを希望しますか。

区分	回答数	割合
全くそのとおり	3	17%
どちらかといえばそのとおり	5	28%
どちらともいえない	4	22%
どちらかといえば違う	5	28%
全く違う	1	6%
合計	18	100%

(13) 問 14 獣医師の研究職場に特化したインターンシップの募集があれば応募しますか。

区分	回答数	割合
応募する	2	11%
応募を検討する	6	33%
どちらともいえない	3	17%
参加しないと思う	3	17%
参加しない	4	22%
合計	18	100%

(14) 問 15 公務員獣医師の”研究職場”のインターンシップに参加するのであれば、次のどれを希望しますか。

区分	回答数	割合
職場見学（1日～3日）	7	39%
無給インターンシップ（5日程度。うち職業体験が3日）	6	33%
有給インターンシップ（1ヶ月～半年程度）	3	17%
その他	0	0%
無回答	2	11%
合計	18	100%

(15) 問 16 公務員獣医師のインターンシップに参加するとしたら、どのような内容を希望しますか。

次のとおり、4名（22%）から有効回答を得た（原文のまま）。

- ・職場見学と実際に一部の仕事をやってみる。大変な仕事とか、ここは良いなどを先輩から教えてもらえる内容だと嬉しい。あとは、研究職があるのであれば、そういうところのインターンシップもあれば嬉しい。
- ・実際の業務を見学・体験したい。例えば屠畜検査ならと畜場の中に入って現場を見たいし、家保なら農場の検査に同行させていただきたい。良い面だけでなく、公務員獣医師の大変な仕事の側面をちゃんと知りたい。
- ・各部署の見学、若手職員との座談会
- ・病理検査

(16) 問 17 あなたは、生涯、獣医師の資格を活かした仕事に従事することを希望しますか。

区分	回答数	割合
全くそのとおり	8	44%
どちらかといえばそのとおり	8	44%
どちらともいえない	1	6%
どちらかといえば違う	1	6%
全く違う	0	0%
合計	18	100%

(17) 問 18 次のうち採用試験の実施時期でよいと思うものを回答してください（複数回答可）。

区分	回答数	割合
受験者の希望する時期に随時実施	9	50%
4 月	5	28%
5 月	6	33%
6 月	6	33%
7 月	5	28%
8 月	5	28%
9 月	2	11%
1 0 月	3	17%
1 1 月	1	6%
1 2 月	0	0%
1 月	0	0%
2 月	0	0%
卒業年度の 3 月	1	6%
卒業年度の前年度の 3 月	5	28%
合計	48	267%

(18) 問 19 次の広報媒体のうち、就職活動の参考とするものをすべて回答してください。

区分	回答数	割合
ソーシャルメディア広告（SNS上で表示される広告）	8	44%
新聞や雑誌の広告	5	28%
動画広告（YouTubeの動画再生前や再生中に表示されるものなど）	5	28%
テレビやラジオの広告	4	22%
検索エンジン広告（ネット検索結果の上部や下部に表示されるテキスト広告）	3	17%
ディスプレイ広告（GoogleやYahoo!等の各種コンテンツに表示されるバナー）	1	6%
その他(大学からのメール、ホームページ)	1	6%
その他(大学のメール)	1	6%
合計	28	156%

(19) 問 20 就職後、離職理由になると思うものをすべて回答してください。

区分	回答数	割合
ハラスメントを受ける、見聞きする	13	72%
給与水準に満足できない	12	67%
人間関係が悪い	12	67%
やりたい仕事ができない	11	61%
休暇を取りにくい	10	56%
仕事にやりがいを感じない	10	56%
思い描くキャリア形成ができない	9	50%
成長の実感が得られない、成長が期待できない	7	39%
就職前の説明に偽りや誇張があった	6	33%
残業が多い	5	28%
知識や技術を発揮できない	5	28%
その他	0	0%
合計	100	556%

(20) 問 21 広島県への意見や要望、上記回答への補足説明等があればお聞かせください。

3名（17%）から次のとおり回答を得た（原文のまま）。

回答内容	備考
こうしてアンケートをしてくれる県がなかなかないため、貴重な機会だと感じました。	
交通機関が不便	広島出身の大阪在住者の回答
小動物臨床や他の進路と比べて魅力的な待遇でなければ公務員獣医師を選ぶ人は少ないと思う。	